

防犯カメラ映像の流出に注意



昨今、事業所だけでなく、ご家庭でも防犯カメラを設置している方が増えています。また、町会や商店街などによる街頭への防犯カメラの設置も進んでいますが、これらの防犯カメラのうち、インターネットの回線を利用した「ネットワークカメラ」について、初期設定を変更して独自のパスワードを設定しないと、第三者がパソコンやスマートフォンを使って遠隔操作をしたり、無断で映像を見ることが出来ます。

ネットワークカメラを設置している方は、今一度、管理方法についてご確認をお願いします。

なぜ外から映像が見られるの？

原因

管理パスワードが初期設定のまま、または簡単に推測できるものになっている
→そのパスワードを使い第三者がネットワークに入り込める！

危険性

パソコンやスマートフォンを使って遠隔操作されたり、無断で映像を見られると、個人のプライバシーの侵害となるだけでなく、泥棒などの犯行の下見として使われるおそれがあります。



今すぐ管理パスワードの確認を

パスワードを必ず設定し、定期的に変更しましょう

対策

- ・初期設定のままのパスワード
 - ・推測しやすい文字列（abcde、9999 など）
 - ・他のサービスとのパスワードの使い回し
- これらはキケン！

決まりに基づいて映像を管理しましょう

自治会や町会、商店街などで防犯カメラを設置・管理している場合は、運用規程などを定め、パスワードの確実な設定や変更等、セキュリティ対策についても明記し、それに基づいて適切に映像を管理してください。

♪生活安全企画課からのお知らせ♪

エフエム石川で月～木曜の午後5時 50 分頃から放送中の、CHECK! BOHAN の番組内で、毎週木曜に警察職員が犯罪情報や防犯対策をお話しています。

2月の放送内容（予定）：

2/11 特殊詐欺の未然防止について、2/18 万引き対策、2/25 電子マネーを悪用した詐欺